



UPQ Phone A01X 取扱説明書

はじめに

「UPQ Phone A01X」をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。
ご使用前やご利用中に、本書ならびに、別紙「クイックスタートガイド」をよくお読みのうえ、本製品を正しく安全にお使いください。

ご使用上の注意(安全・快適にお使いいただくために)

- ・本製品には必ず付属および純正のバッテリー(リチウムイオン電池)、専用充電アダプター、microUSB ケーブルをご使用ください。破裂・発火・発熱・故障・漏液の原因となります。
- ・本製品の故障・修理・その他取扱いによって、撮影した画像データやダウンロードされたデータなどが変化または消失することがありますが、これらのデータの修復により生じた損害・逸失利益に関して、当社は一切責任を負いません。こまめなデータのバックアップをお勧めします。
- ・本製品には、メモリーカード(microSD カード)は付属していません。別途、お買い求めください。また、本製品はすべてのメモリーカードの動作を保証するものではありません。
- ・メモリーカードやSIMカードを強い磁気に近づけたり、誤った方向に挿入したりしないでください。メモリーカードやSIMカードのスロット、保存されたデータが破損することがあります。
- ・分解や改造、修理をしないでください。破裂・発火・発熱・けが・感電の原因となります。また、携帯電話の改造は電波法違反になります。故障などによる修理は弊社サポートセンターまでご連絡ください。改造などによる本体や周辺機器などの不具合に関しては当社は一切責任を負いません。
- ・極端に高温、低温、多湿になる場所での使用や保管、放置をしないでください。破裂・発火・火災・発熱・故障の原因となります。
- ・接続端子をショートさせないでください。また、導電性異物(金属片・鉛筆の芯など)を接触させたり、内部に入れないでください。火災・やけど・けが・感電の原因となります。
- ・本体または付属品を落としたり、ぶつけたり、強い衝撃を与えたり、投げ付けたりしないでください。破裂・発熱・発火・故障・漏液の原因となります。
- ・バッテリーは電源をオフしてから取り外してください。保存されたデータの変化・消失の原因となることがあります。
- ・本体または付属品を水などの液体で濡らさないでください。また、水などの液体が本体内部に入った場合は使用をおやめください。そのまま使用すると発火・発熱・感電の原因となります。
- ・使用中に煙が出たり、変な音やにおいがしたり、過剰に発熱しているなどの異常が起きた場合、直ちに使用をおやめください。
- ・使用中に本製品が高温となった場合、保護のため一部機能を停止することがあります。また使用中は電池残量の低下や温度上昇に応じてディスプレイの輝度が落ちる場合もあります。
- ・自動車・原動機付自転車・自転車などの運転中や歩行中に携帯電話を使用しないでください。交通事故の原因となります。自動車・原動機付自転車運転中の携帯電話の使用は危険なため法律で禁止されています。また、自転車運転中の携帯電話の使用も法律などで罰せられる場合があります。
- ・航空機へのご搭乗にあたり、本製品の電源を切るか、「機内モード」に設定してください。航空機内での使用については制限があるため、各航空会社の指示に従ってください。航空機の電子機器に悪影響を及ぼす原因となります。なお、航空機内での使用において禁止行為をした場合、法令により罰せられることもあります。
- ・病院や高度な電子機器を備える施設での使用については、各施設の指示に従って使用してください。使用を禁止されている場所では、本製品の電源を切ってください。電子機器や医用電気機器に悪影響を及ぼす原因となります。
- ・異常を感じた場合、使用を中止し弊社サポートセンターまでご相談ください。

目次

ご使用になる前の確認と設定

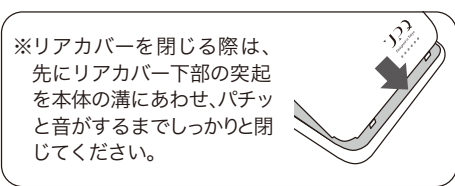
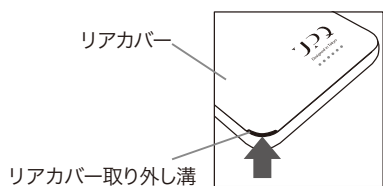
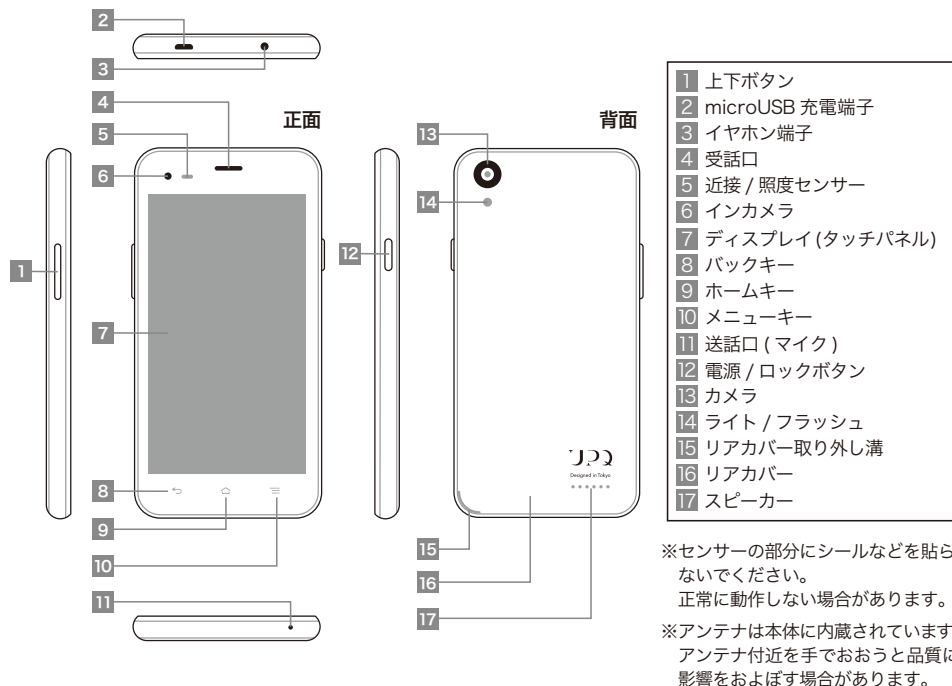
- P1 … はじめに
目次
- P2 … 本体各部の名称
付属品一覧
SIM カードの挿入
microSD カードの挿入
バッテリーの挿入
- P3 … バッテリーの充電
電源のオン / オフ
タッチキーの操作
- P4 … SIM の設定 (APN 情報の入力)
Wi-Fi の設定
- P5 … ホーム画面とランチャー画面
- P6 … ステータスバーと通知パネル
アカウントの設定

基本操作

- P7 … 電話
マナーモードの設定
機内モードの設定
写真と動画の撮影
スクリーンショット
- P8 … ホーム画面の管理
ロック解除セキュリティの設定
アプリをインストールする
- P9 … Bluetooth 機能
テザリング機能の設定
VPN(仮想プライベートネットワーク)に接続する
ストレージ
- P10 … 主な仕様



本体各部の名称



付属品一覧

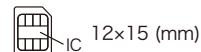
- ・ 本体
- ・ バッテリー (リチウムイオン電池)
- ・ 専用充電アダプター
- ・ microUSB ケーブル
- ・ 画面保護フィルム(試供品) 2枚 (1枚は本体貼付済み)

※「純正バッテリー-DB01X(別売り)」は、アクセサリ販売しております。

SIM カードの挿入

ご注意

microSIM カードを使用してください。



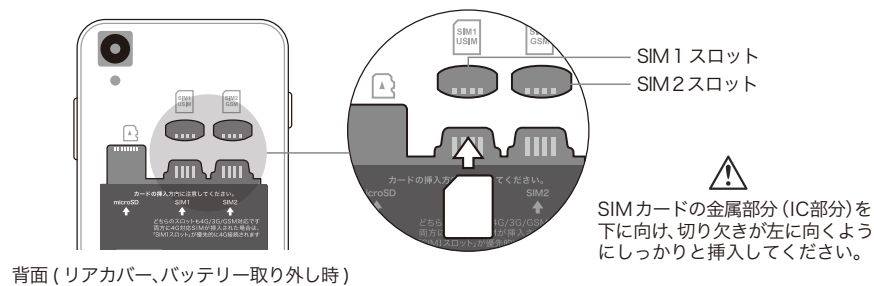
※パケット通信の使用法、条件、設定などはすべてSIMカードを提供している通信業者にお問い合わせください。

1. UPQ Phone A01X の電源がオフになっていることを確認します。
2. 背面左下のリアカバー取り外し溝に爪をかけるようにして、リアカバーを外します。
3. バッテリーを取り外します。
4. リアカバーとバッテリーを取り外した際に見える表記にしたがい、SIMカードの金属部分 (IC 部分) が下に向くよう、挿入してください。

※SIM1、SIM2 どちらのスロットも 4G/3G/GSM 対応です。両スロットに 4G 対応 SIM が挿入された場合、「SIM1 スロット」が優先的に 4G 接続され、「SIM2 スロット」は GSM 接続となります。

※無理に取り付け、取り外しをおこなうと SIM カードが破損する恐れがあります。ご注意ください。

※SIM カードの認識に時間がかかる場合があります。ご注意ください。



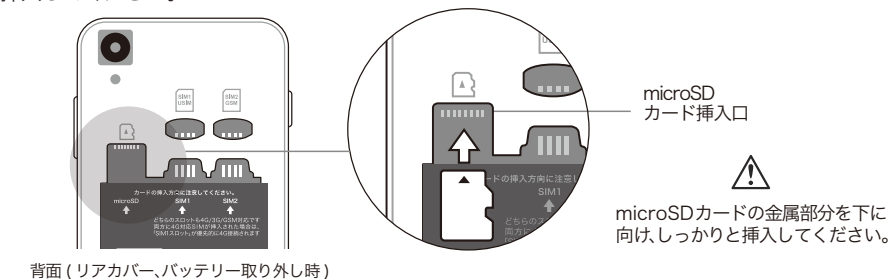
micro SD カードの挿入

UPQ Phone A01X 内のデータを microSD カードに保存したり microSD カード内のデータを本体に取り込むことができます。

ご注意

- ・ 市販 2G バイトまでの microSD カード、32G バイトまでの microSDHC カードに対応しています。
- ・ 他の端末やパソコンでフォーマットした microSD カードは使用できない場合がありますので、フォーマットは必ず UPQ Phone A01X にておこなってください。
- ・ microSD カードのフォーマットをおこなうと microSD カード内のデータが全て消えるのでご注意ください。

1. UPQ Phone A01X の電源がオフになっていることを確認します。
2. 背面左下のリアカバー取り外し溝に爪をかけるようにして、リアカバーを外します。
3. バッテリーを取り外します。
4. リアカバーとバッテリーを取り外した際に見える表記にしたがい、背面側からみて一番左のスロットに挿入してください。



バッテリーの挿入

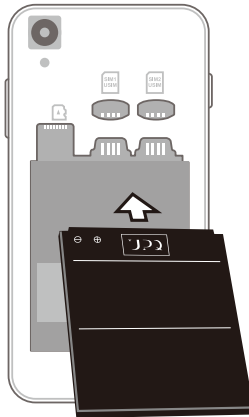
バッテリーの文字の書かれている面を上にし、凹凸をあわせ、はめ込みます。

※付属バッテリーおよび別売りの「純正バッテリー-DB01X」をご使用ください。
※凹凸があっていない状態で無理に押し込まないでください。
凹凸や金属端子が破損する原因となります。

バッテリーの寿命について

バッテリーは消耗品です。充電を繰り返すごとに1回で使える時間が次第に短くなっていきます。また、充電しながら電話などを長時間使うとバッテリー寿命が短くなることがあります。

1回で使える時間がお買い上げ時に比べて半分程度になったら、バッテリーの寿命が近づいていますので、早めに交換することをお勧めします。

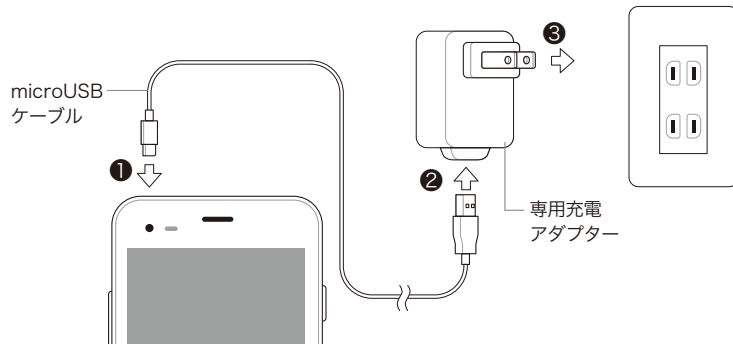


バッテリーの充電

注意

- ・お買い上げ時、バッテリーは十分に充電されていません。必ず充電してからお使いください。
- ・海外で使用する場合は渡航先に適合した変換プラグアダプタが必要です。なお、海外旅行用の変圧器を使用している場合は充電をおこなわないでください。
- ・充電する際、バッテリーを正確に取り付けた状態でないと充電できません。
- ・ケーブルやコンセントを抜き差しする際、無理な力がかからないよう、ゆっくり確実におこなってください。
- ・バッテリーが空の状態での充電を開始すると、しばらくの間電源が入らない場合があります。

1. 本機の microUSB 充電端子に「microUSB ケーブル」の microUSB 端子を差込みます。
2. 「専用充電アダプター」に「microUSB ケーブル」の USB 端子を差込みます。
3. 「専用充電アダプター」の電源プラグをコンセントに差込みます。



充電時間の目安（専用充電アダプターを使用）

120～150 分

※本体の電源を切り、バッテリー残量の少ない状態から充電した時の充電時間の目安です。

十分に充電した時の使用時間の目安

連続待受時間：約 120 時間

連続通話時間：約 330 分

※使用環境やバッテリーの状態によって使用時間は異なります。

電源のオン / オフ

電源をオンにする

側面の「電源 / ロックボタン」を 3 秒長押しします。

電源をオフにする

側面の「電源 / ロックボタン」を 3 秒長押しした後、ディスプレイに現れる「電源を切る」ボタンをタップすると電源がオフになります。

スリープモード

ディスプレイが点灯している状態で、側面の「電源 / ロックボタン」短押しや、一定時間操作しないとディスプレイの表示が消えて「スリープモード」になります。

タッチキーの操作

ディスプレイ下の 3 つのタッチキーをタッチすることで、それぞれ以下の操作をおこなうことができます。

	バックキー	一つ前の画面に戻ります。直前の画面に戻りたいときなどに利用します。
	ホームキー	短タッチ) 機能を利用しているときなどにホーム画面を表示します。 長タッチ) 最近利用したアプリケーションやバックグラウンドで実行中のアプリケーションを表示します。
	メニューキー	壁紙やウィジェットの設定などをショートカットで行えます。

⚠ 万が一、バッテリーの液漏れが起きたら ⚠

- ・すぐに火気から遠ざけてください。漏れた液や気体に引火し、発火や破裂の危険があります。
- ・液が目などに入った場合は、こすらず、すぐに水道水などきれいな水で充分に洗った後、医師の治療を受けてください。
- ・液が身体や衣服についた場合は、水でよく洗い流してください。

I SIM の設定 (APN 情報の入力)

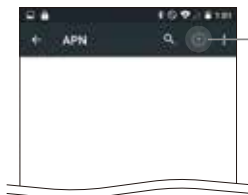
注意

SIM カードを挿入しパケット通信を使用する場合、各通信事業者の定める利用料金が発生します。詳しくは SIM カードを提供する通信事業者にお問い合わせください。
nanoSIM/microSIM 変換アダプタ使用時の動作保証はしていません。

1. ホーム画面で設定アイコンをタップし、設定画面を開きます。
2. 「無線とネットワーク / もっと見る」を選択します。
3. 「モバイルネットワーク」を選択します。
4. 「アクセスポイント名」を選択します。

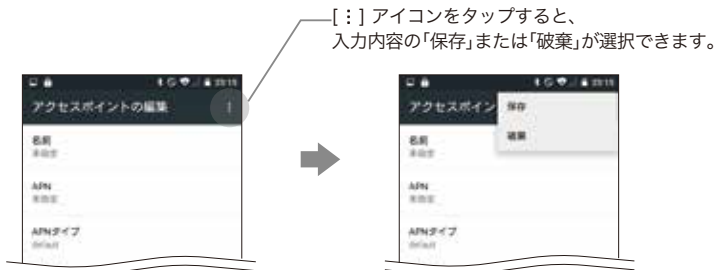


5. 新しい APN を設定するために、画面右上の ⊕ アイコンをタップします。



6. 「アクセスポイントの編集」項目、名前^{*}、APN、ユーザー名、パスワードを入力します。
APN 情報はお手持ちの SIM カード提供元の通信事業者にお問い合わせください。
※入力必須です (任意に設定可能)

7. 画面右上の [:] アイコンをタップして「保存」を選択します。



8. 保存した APN 名を選択すると、アクセスポイントへ接続開始します。

重要 データ通信をおこなうためには以下の設定が必要です。



1. データ接続をオンにする



2. 「通信事業者」より利用可能なネットワークを検索、選択

Wi-Fi の設定

Wi-Fi 機能を利用することで、自宅や社内ネットワーク、公共無線 LAN サービスのアクセスポイントに接続し、メールやインターネットを利用できます。

Wi-Fi に接続する

1. ホーム画面で設定アイコンをタップし、設定画面を開きます。
2. 「無線とネットワーク / Wi-Fi」を選択します。
3. Wi-Fi 接続をオンにし、利用可能なネットワークを選択します。
※パスワードを要求された場合は、パスワードを入力した後、接続ボタンをタップし、Wi-Fi に接続します。

接続中の Wi-Fi ネットワークを切断する

1. ホーム画面で設定アイコンをタップし、設定画面を開きます。
2. 現在接続中のネットワークを選択します。
3. ポップアップ左下の「切断」を選択します。

Wi-Fi ネットワークを手動で追加する

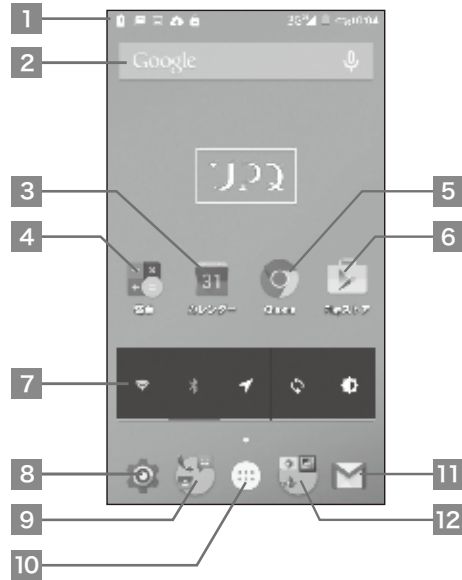
1. ホーム画面で設定アイコンをタップし、設定画面を開きます。
2. 「無線とネットワーク / Wi-Fi」を選択します。
3. Wi-Fi 接続をオンにします。
4. 画面右上の [:] アイコンをタップして [ネットワークを追加] を選択します。
5. 追加する Wi-Fi ネットワークの SSID を入力します。
6. 「セキュリティ」項目内の追加する Wi-Fi ネットワークのセキュリティタイプをタップします。
7. 必要に応じ、追加する Wi-Fi ネットワークのセキュリティ情報を入力し [保存] を選択します。

Wi-Fi Direct 対応機器を利用する

アクセスポイントを設定しなくても Wi-Fi Direct 機能に対応した機器間で直接 Wi-Fi 接続ができます。

1. ホーム画面で設定アイコンをタップし、設定画面を開きます。
2. 「無線とネットワーク / Wi-Fi」を選択します。
3. Wi-Fi 接続をオンにします。
4. 画面右上の [:] アイコンをタップして [詳細設定] を選択します。
5. [Wi-Fi Direct] を選択し接続する Wi-Fi Direct 対応機器名を選択します。
※Wi-Fi Direct 機能は対応したアプリをインストールする必要があります。

1 ホーム画面とランチャー画面



- 1 ステータスバー**
電池残量、電波の状況を表すステータスアイコンや、電話、メールなどの通知アイコンが表示されます。
- 2 Google 検索ウィジェット**
キーワードから本端末内データやウェブページを対象に検索できます。
- 3 カレンダーアプリ**
Google カレンダーで予定の確認や登録などができます。
- 4 電卓アプリ**
四則演算や関数を用いた計算ができます。
- 5 Chrome アプリ**
Chrome ブラウザでウェブページを閲覧できます。
- 6 Play ストア**
GooglePlay から様々なアプリを購入、ダウンロードできます。
- 7 機能切替ウィジェット**
Wi-Fi、Bluetooth、位置情報、アプリ更新、照度センサーのオン・オフを切替えます。
- 8 設定アプリ**
本端末の各種設定が行えます。
- 9 Contact アプリフォルダ**
「電話」、「メッセージ」、「連絡先」のアプリアイコンを格納しています。
- 10 ランチャーアイコン**
使用可能なすべてのアプリアイコンが並び、「ランチャー画面」に遷移します。
- 11 Gmail アプリ**
Gmail の送受信ができます。複数アカウントの登録が可能です。
- 12 Camera アプリフォルダ**
「カメラ」、「ギャラリー」、「フォト」のアプリアイコンを格納しています。

- カメラ**
写真や動画を撮影できます
- 電話**
電話画面を開き、発信・着信等の操作がおこなえます
- ギャラリー**
静止画や動画の再生ができます
- 連絡先**
電話帳画面を開き、家族や友人の連絡先管理ができます
- フォト**
撮影した写真の共有や管理ができます
- BLE マネージャー**
BLE (Bluetooth Low Energy) 機器の検索・接続ができます
- カレンダー**
Google カレンダーで予定の確認や登録ができます
- 電卓**
四則演算や関数を用いた計算ができます
- スプレッドシート**
スプレッドシートの閲覧・編集ができます
- Chrome**
Chrome ブラウザでウェブページの閲覧ができます
- スライド**
スライドの閲覧・編集ができます
- Earth**
Google Earth を利用できます
- ダウンロード**
ダウンロードしたデータの閲覧・保存ができます
- Google**
Google 検索を利用できます
- ドキュメント**
ドキュメントの閲覧・編集ができます
- Google+**
Google が提供する SNS アプリを利用できます
- ドライブ**
Google ドライブに保存したファイルの閲覧、編集ができます
- Google 設定**
Google アプリに関する設定ができます
- ハンガアウト**
写真や絵文字等を使ったメッセージの送受信、音声通話、ビデオ通話などができます
- Keep**
Google Keep を使ってメモを取ることができます
- ファイルマネージャー**
本端末に保存されたデータの検索・閲覧ができます
- Play ゲーム**
Google Play からゲームを購入・ダウンロードできます
- マップ**
Google マップで現在地の表示、目的地や経路の検索ができます
- Play ニューススタンド**
Google の提供するニュースをまとめてチェックできます
- メール**
設定したアカウントのメール送受信ができます
- Play ストア**
Google Play から様々なアプリを購入・ダウンロードできます
- メッセージ**
メッセージ (SMS) の送受信ができます
- Play ブックス**
Google Play から書籍を購入・ダウンロードできます
- Gmail**
Gmail の送受信ができます。複数アカウントの登録が可能です
- Play ミュージック**
Google Play から音楽を購入・ダウンロードできます
- 音声レコーダー**
音声や音楽などの録音ができます
- Play ムービー & TV**
Google Play から映画をレンタルできます
- 音声検索**
音声でのキーワードから本端末やウェブページを対象に検索できます
- YouTube**
YouTube で動画を再生できます
- 検索**
キーワードから本端末やウェブページを対象に検索できます
- FM ラジオ**
FM ラジオを聞くことができます
※対応周波数帯 87.5MHz~108.0MHz
- 時計**
アラームや世界時計、ストップウォッチ、タイマーを利用できます
- SIM Toolkit**
SIM カードについての設定をおこなえます
- 設定**
本端末の各種設定がおこなえます
- バックアップと復元**
写真や動画、メールなどが簡単にバックアップできます。
※バックアップには SD カードが必要です

ステータスバーと通知パネル

ステータスバー

ステータスバーには通知情報を示す「通知アイコン」と、状態を示す「ステータスアイコン」が表示されます。



主なステータスアイコン

	電池残量		Wi-Fi 接続
	電波強度（電波なしの状態）		4G 接続中
	3G 接続中		国際ローミング中
	SIMカード未挿入		

通知パネル

通知アイコンが表示されたら通知パネルを開いてメッセージや予定などの通知を確認できます。
ステータスバーを下にフリックして、通知パネルを表示できます。

ステータスバーエリアを
下にフリック



待受画面



通知パネル

不在着信やダウンロード
などの情報が表示されます

タップすることでたまっている
通知をクリアできます

アカウントの設定

Google アカウントの追加

Gmail の使用や、Google Play ストアでアイテムのダウンロード・購入をおこなうために、事前に Google アカウントを追加しておく必要があります。また、複数の Google アカウントを追加することもできます。
※ Google アカウントの設定時はネットワークに接続されている必要があります。

1. ホーム画面で設定アイコンをタップし、設定画面を開きます。
2. 「ユーザー設定 / アカウント」を選択します。
3. 「アカウントを追加」を選択します。



4. 「Google」を選択します。



5. ページに表示される手順に沿って操作すると、アカウントを追加できます。

アカウントの削除

1. ホーム画面で設定アイコンをタップし、設定画面を開きます。
2. 「ユーザー設定 / アカウント」を選択します。
3. 削除したいアカウントを選択します。
4. 画面右上の [::] アイコンをタップして [アカウントを削除] を選択します。

電話

電話をかける

1. ホーム画面 または、ランチャー画面より「電話」アイコンを選択し、電話アプリを開きます



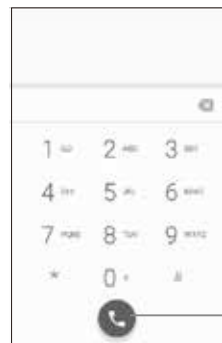
「電話」アイコン

2. 「ダイヤルアイコン」をタッチします



ダイヤルアイコン

3. ダイヤルボタンで電話番号を入力し、「発信アイコン」をタッチして電話をかけます



ダイヤルボタン

発信アイコン

マナーモードの設定

公共の場所などで、電話の音等を周囲に出さないように設定します。

側面にある「上下ボタン」の下ボタンを押し続け、音量を最小まで下げること、着信音が鳴らず、バイブレーションが動作するよう設定されます。

機内モードの設定

電話、インターネット接続(メールの送受信を含む)など、電波を発する機能をすべて無効にします。

1. ホーム画面で設定アイコンをタップし、設定画面を開きます。
2. 「無線とネットワーク / もっと見る」を選択します。
3. 機内モードをオンにし、電波を発する機能をすべて無効にします。

※機内モードがオンの場合でも Wi-Fi や Bluetooth 機能をオンにできます。電波の使用を禁止された区域ではこれらの機能は使用しないでください。

写真と動画の撮影



ホーム画面 または、ランチャー画面より「カメラ」アイコンを選択し、カメラアプリを開きます。

「カメラ」アイコン



写真を撮る

1. 「撮影画面」状態で被写体にピントをあわせませす。
2. 写真撮影ボタンを押して撮影します。
3. 撮影された写真は画面左下の「プレビュー」に表示されます

動画を撮る

1. 「撮影画面」状態で被写体にピントをあわせませす。
2. 動画撮影ボタンを押して撮影します。
3. 撮影された動画は画面左下の「プレビュー」に表示されます

スクリーンショット

ディスプレイに表示されている画面を撮影、保存できます。撮影したい画面を表示した状態で、右側面の「電源 / ロックボタン」と左側面の「上下ボタン」の下を同時に 2 秒長押しします。

※撮影した画像は自動的に保存され、「ギャラリー」から閲覧できます。

※画面によっては画像を撮影できない場合があります。

ホーム画面の管理

アプリフォルダを利用する

デスクトップに「アプリフォルダ」を作成し、整理することでアプリをより便利に使用できます。本端末には「Contacts アプリフォルダ」と「Camera アプリフォルダ」が設定されており、それぞれをタップすることでフォルダを開くことができます。

また、フォルダ外にあるアプリをフォルダに追加したり、別フォルダを作成してアプリを整理することもできます。



Contacts アプリフォルダ展開時



Camera アプリフォルダ展開時

ホーム画面にアプリを追加する

1. ホーム画面で移動したいアプリアイコンを長押しします。
2. アプリアイコンを移動したい位置までドラッグし、指を離します。

※他ページにショートカットを移動する際は、画面右端、または左端にアプリアイコンをドラッグすると、左右のページに移動できます。

ホーム画面のアプリを削除する

1. ホーム画面で削除したいアプリアイコンを長押しします。
2. 画面上部に現れる「削除」の表示まで、アプリアイコンをドラッグし、指を離します。

ロック解除セキュリティの設定

ロック解除セキュリティを設定しておけば、画面ロック解除時にパスワード入力など、特別な操作が必要になり、セキュリティを強化することができます。

[設定]→[セキュリティ]→[画面ロックの設定]より、以下の項目からロック解除セキュリティを選択できます。

なし

ディスプレイの表示が消えたとき、画面をロックしないように設定します。

タッチ

画面下部の [🔒] をタップしてロック解除するように設定します。

パターン

9つのドットの「パターン」を指でなぞってロック解除するように設定します。

ロック No.

4～16桁の「ロック No.」でロック解除するように設定します。

パスワード

パスワードでロック解除するように設定します。4～16桁の英数字を入力します。パスワードには英字が1文字以上必要です。

アプリをインストールする

Google Play を利用すると、便利なアプリケーションや楽しいゲームを、本端末にインストールすることができます。



ホーム画面 または、ランチャー画面より「Play ストア」アイコンを選択し、Play ストアを開きます。

「Play ストア」アイコン

1. Google Play の画面でアプリケーションを検索します。
2. インストールしたいアプリケーションを選択します。
3. 「インストール」ボタンを押すとインストールが開始されます。

※金額や表示内容をよくご確認の上、操作してください。

ご注意

- ・アプリケーションのインストールは、安全であることを確認の上、自己責任において実施してください。ウイルスへの感染やデータの破壊などが起きる可能性があります。
- ・万が一、お客様がインストールを行ったアプリケーションなどにより動作不良が生じた場合、当社としては責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。この場合、保証期間内であっても有償修理となります。
- ・お客様がインストールを行ったアプリケーションなどによりお客様ご自身または第三者への不利益が生じた場合、当社としては責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- ・アプリケーションによってはインターネットに接続し、自動で通信を行うものがあります。パケット通信料金が高額になる場合がありますのでご注意ください。
- ・Google Play についての情報が必要な場合には、Play ストアの画面で [?] を選択し、「ヘルプ」を選択します。

Bluetooth 機能

UPQ Phone A01X は Bluetooth4.0 に対応しています。

Bluetooth 機能は、パソコンやワイヤレススピーカーなどの Bluetooth 機器とワイヤレス接続する技術です。

※すべての Bluetooth 機器とのワイヤレス通信を保証するものではありません

※本端末の電源をオフにするとオンになっていた Bluetooth 機能もオフになり、再度電源を入れると Bluetooth 機能は自動的にオンになります。

Bluetooth デバイスと接続する

1. ホーム画面で設定アイコンをタップし、設定画面を開きます。
2. 「Bluetooth」を選択します。
3. Bluetooth をオンにし、使用可能なデバイスを選択します。

Bluetooth デバイスとペア設定する

1. ホーム画面で設定アイコンをタップし、設定画面を開きます。
2. 「Bluetooth」を選択します。
3. Bluetooth をオンにし、ペア設定をおこなうデバイスを選択します。
4. 「ペア設定リクエスト」画面でペア設定コードを確認
5. [ペア設定する] をタップ

無線 LAN 対応機器との電波干渉について

- ・本端末の Bluetooth 機能と無線 LAN 対応機器は、同一周波数帯を使用します。そのため、無線 LAN 対応機器の近辺で使用すると電波干渉により通信速度の低下や雑音、接続不能の原因となることがあります。
- ・Bluetooth 対応機器と無線 LAN 対応機器は約 10m 離すことで、電波干渉の対策となります。

良好な接続を行うための注意ください

- ・他の Bluetooth 機器とは、見通し距離約 10m 以内で接続してください。周囲の環境（壁、家具など）、建物の構造によって接続可能距離が短くなります。
- ・他の Bluetooth 機器との間に障害物がある場合も、接続可能距離は短くなります。特に鉄筋コンクリートの建物では、上下の階や左右の部屋など鉄筋の入った壁を挟んで設置した場合、接続できないことがあります。また、上記接続距離を保証するものではありませんので、ご了承ください。
- ・他の機器（電気製品 /AV 機器 /OA 機器など）からなるべく離して接続してください（電子レンジ使用時は特に影響を受けやすいため、できるだけ離れてください）。近づいていると、他の機器の電源が入っているときには、正常に接続できなかったり、テレビやラジオの雑音や受信障害の原因になることがあります（UHF や衛星放送の特定のチャンネルではテレビ画面が乱れることがあります）。

VPN(仮想プライベートネットワーク)に接続する

VPN を使うと企業や学校の保護されたローカルネットワーク内の情報に外部からアクセスできます。

1. ホーム画面で設定アイコンをタップし、設定画面を開きます。
2. 「無線とネットワーク / もっと見る」を選択します。
3. 「VPN」を選択します。
4. 画面右上の [+] ボタンを選択し「VPN プロフィールの編集」の各項目を入力し、保存します。

テザリング機能の利用

本端末をモデムとして USB 対応機器や、無線 LAN 対応機器、Bluetooth デバイスをインターネットに接続させることができます。

Wi-Fi アクセスポイントを設定する

1. ホーム画面で設定アイコンをタップし、設定画面を開きます。
2. 「無線とネットワーク / もっと見る」を選択します。
3. Wi-Fi アクセスポイントをオンにすると本端末を Wi-Fi アクセスポイントとして利用できます。

USB テザリングを設定する

1. ホーム画面で設定アイコンをタップし、設定画面を開きます。
2. 本端末を microUSB ケーブルでパソコンに接続します。
3. 「無線とネットワーク / もっと見る」を選択します。
4. USB テザリングをオンにします。

Bluetooth テザリングを設定する

1. ホーム画面で設定アイコンをタップし、設定画面を開きます。
2. 「無線とネットワーク / もっと見る」を選択します。
3. Bluetooth テザリングをオンにします。

※Bluetooth テザリングは USB テザリングと同時に利用できます。

ストレージ

[設定] → [ストレージ] より以下の項目の確認・設定をおこなうことができます。

※写真や動画、音楽などのデータは microSD カードに保存することをおすすめします。

携帯端末の保存空間(内部ストレージ)

合計容量、空き容量、メモリの使用状況の内訳を確認できます。

SD カード

合計容量、空き容量、メモリの使用状況の内訳を確認できます。
また、マウントの解除、データの消去の操作もおこなえます。

外部 USB ストレージ

合計容量、空き容量、メモリの使用状況の内訳を確認できます。
また、マウントの解除の操作もおこなえます。

I 主な仕様

商品名	UPQ Phone A01X
OS	Android 5.1
ディスプレイ	4.5 インチ FVWGA(854×480 ドット)IPS 液晶
タッチパネル	G+FF
CPU	MT6735 Cortex-A53 クアッドコア 1.3GHz
メモリ	1GB
内蔵ストレージ	16GB
外部ストレージ	microSD/microSDHC 対応(最大 32GB まで)
リアカメラ	5 メガピクセル(AF、フラッシュ対応)
インカメラ	2 メガピクセル
SIM	デュアル SIM スロット (microSIM)
LTE	バンド 1 (2100MHz)、バンド 3 (1800MHz)、バンド 19 (800MHz) バンド 28 (700MHz)
3G (WCDMA)	バンド 1 (2100MHz)、バンド 19 (800MHz)
GSM	1900MHz、1800MHz、900MHz、850MHz
Wi-Fi	IEEE 802.11b/g/n
連続待受時間	約 120 時間
連続通話時間	約 330 分
バッテリー容量	1650mAh
充電	microUSB (5V/1A)
本体サイズ	約 133×66×8.6mm
重量	約 118g
付属品	バッテリー(リチウムイオン電池) 専用充電アダプター microUSB ケーブル 画面保護フィルム 2 枚(試供品)(1 枚は本体貼付済み)
別売アクセサリ	純正バッテリー DB01X